【 第５次総合医療情報システムの導入について 】

富士通システム（24システム）

1	電子カルテシステム	9	医事統計システム	17	地域連携システム
2	診療DWHシステム	10	再来受付機	18	BCP/(SS-MIX2)
3	資源配布	11	調定システム	19	物流管理システム
4	eXChart	12	POSレジシステム	20	看護勤務管理システム
5	統合ビュー	13	経営支援システム	21	グループウェア
6	文書管理システム	14	放射線PACS	22	ファイル共有サーバ
7	安全管理システム	15	放射線RIS	23	患者横断ビューア(GRID)
8	医事会計システム	16	検体/細菌検査システム	24	PocketChart

5/11(月)

17時から第4会議室

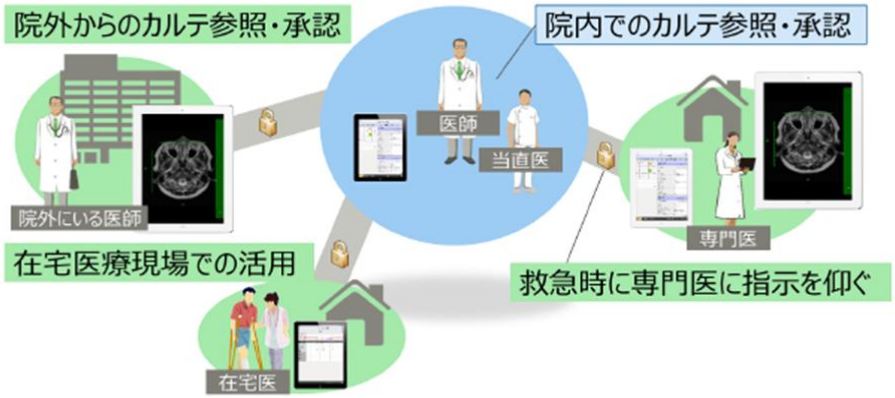
キックオフ

他社システム（20システム）

1	栄養管理システム	9	病理検査システム	17	デジタイザーシステム
2	感染管理システム	10	輸血管理システム	18	パブリッシャーシステム
3	調剤システム	11	麻酔記録管理システム	19	クライアント管理ソフト
4	採血管準備システム	12	病歴管理システム	20	自動精算機
5	生理検査システム	13	院内表示システム		
6	診断書作成システム	14	入退室管理システム		
7	眼科システム	15	財務会計システム		
8	耳鼻科ファイリングシステム	16	歯科口腔外科システム		

すばやく、チェック「横断参照」　患者横断ビューア（GRID）

- 一目でアラート状況を把握。作業漏れ・確認漏れ防止に貢献
- レポート未読既読を管理することができ、医療安全にも寄与

いつでも、どこでも「カルテ参照」　携帯型カルテ（ポケットチャート）

- どこにいてもリアルタイムなカルテ情報をスピーディーに参照
- スマートデバイス上からタイムリーにカルテ記載が可能